



平成 29 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 テクノホライズン・ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 野村 拓伸
 (JASDAQ・コード 6629)
 問合せ先
 役職・氏名 常務取締役 水上 康
 電話 052-823-8551

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績動向等を踏まえ、昨年10月28日の平成29年3月期第2四半期決算発表時に開示した平成29年3月期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

連結業績予想の修正について

(1) 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	22,000	280	0	△200	△14.84
今回修正予想 (B)	20,075	475	372	△148	△11.00
増減額 (B - A)	△1,925	195	372	52	—
増 減 率 (%)	△8.8	69.6	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	21,115	△39	△118	△278	△20.69

(2) 修正の理由

利益率の高いFA(工場自動化)関連機器の販売が下半期にて堅調に推移した結果、営業利益・経常利益ともに前回発表予想数値を上回ることとなりました。なお、平成29年3月期連結会計年度における為替差損は84百万円となりました(当第2四半期累計期間:為替差損235百万円)。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益は、中国子会社での固定資産減損損失90百万円の計上及びグループ再編に伴う繰延税金資産190百万円の取り崩し等により、黒字転換できるまでには至りませんでした。

以上の理由により、平成29年3月期通期連結業績予想につきましては、前回発表数値を上表のとおり修正いたします。

なお、配当予想につきましては、1株当たり年間配当金2円とする期初発表予想に変更は
ございません。

※ 本資料に記載されている業績予想に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断
する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上